

倫理綱領

前文

私たち社会福祉法人やましなの里の職員は、どんなに重い障害があっても、人間としての尊厳が守られ、ひとりひとりだれもが自分らしく自立した生活を営み、地域とのつながりの中で、利用者が豊かな人生を歩めるよう支援します。そのため確固たる倫理観を持って、使命と専門的役割を自覚し、ここに「倫理綱領」を定め支援の向上に努めます。

1. 生命の尊厳

私たちは、障害のある人たち一人ひとりをかけがえのない存在として認め、その方の人生を大切にします。

2. 人権の尊重

私たちは、障害のある人たち一人ひとりの人間としての基本的な権利を守り、いかなる差別、虐待、人権侵害も許しません。

3. 利用者主体

私たちは、障害のある人たち一人ひとりの個性や主体性を尊重し、自己決定を基本としたニーズに基づいた支援を心がけます。

4. 社会参加・環境整備

私たちは、障害のある人たちが快適な日々を過ごし、地域の一員として存在し活動に参加できるよう、施設環境及び地域環境の整備に努めます。

5. 専門的な支援

自らの専門的な役割と使命を自覚し、絶えず研鑽を重ね、支援者相互に資質の向上を目指し、障害のある人達一人ひとりが豊かな生活を実感し、充実した人生が送れるよう支援します。

—理念—

～どんなに重い障害あっても、
人として尊重され豊かに生きるために
環境づくりに努める～

—基本方針—

- ◇どんなに障害が重くても一人の人間として、生活者・権利の主人公であると位置づける。
- ◇生命・安全・健康に最大限の配慮をする。
- ◇障害・発達・生活実態に応じた援助をする。
- ◇職員間の話し合いを大切にし、福祉の専門家としてお互いの援助技術の向上に努める。
- ◇楽しく、心地良く過ごせるよう、明るく豊かな環境をつくる。
- ◇障害のある人たちが地域の一員として存在し、活動に参加できるよう地域の人達とのつながりを深める。

社会福祉法人やましなの里



中長期計画

(第2期)

■社会福祉法人やましなの里本部事務所

■生活介護事業所やましなの里

〒607-8254

京都市山科区小野高芝町56-4

TEL/FAX 075-575-3767

■グループホームきらっと

■ショートステイひまわり

〒607-8232

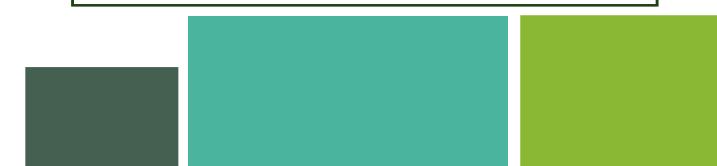
京都市山科区勧修寺福岡町265

TEL/FAX 075-634-8166

URL <http://yamashinanosato.com/>

E-mail

yamashinanosato@ec5.technowave.ne.jp



～目的～

障害の重い人達が主人公になる場を求めて、
1992年4月「療育共同作業所やましなの里」
が開設されました。2024年4月1日現在、
ご利用の方達の平均障害支援区分は5.6
です。当時18歳だったご利用者の方も50歳
になられ、身体的にも精神的にも支援が必要な
場面が増えてきています。ご利用者の日常生活
を支えるご家族も、加齢に伴い支援が困難な場
面が増えてきています。地域で生活する障害の
重い人達を支えてきたやましなの里が今後目指
すことは、ご利用者が地域あたりまえに暮ら
せる環境をつくることです。

- ① 一人ひとりのニーズに合った支援
- ② そのことを実現するための新たな事業の開設
- ③ それらの事業を支える職員の確保と人材育成
- ④ 多様な事業所・地域との連携

これらの実現のために、中長期計画を作成し、
実行します。

2024年度～2028年度目標

1. 今後の事業について

3年間での達成事業

- 居宅支援事業の開設
- 事業所・地域との連携

5年間での達成事業

- 生活介護事業所の移転
- 第2グループホームの開設
- 相談支援事業の開設

2. 支援事業の充実について

3年間での達成事業

- ショートステイ事業の充実
- グループホーム事業の充実
- 生活介護事業の充実

5年間での達成事業

- 生活介護事業所等の移転に伴う支援内容の充実

3. 働き続けるための環境づくりについて

3年間での達成事業

- 職員の確保
- 労働環境の整備

5年間での達成事業

- 業務効率化につながる機器・システムの導入



やましなの里